

地域づくり活動 NPO 事業助成（先導的・先駆的）事業 実績報告

団体名	古川町自治会	代表者名	井上 悦美
事業名	ふるさとの食材を味わい深める地域の絆づくり		

事業実施実績

年 月 日	活 動 内 容
平成 26 年 4 月 6 日	・桜つつみウオーク併催でのふる川ほまれ感謝祭
平成 26 年 8 月 23 日	・大部の荘（大部地区 9 町による「真夏の祭典」）
平成 26 年 10 月 12 日	・新嘗祭としての古川町の祭り
平成 26 年 10 月 25 日	・北播磨ふるさとフェスタで講演
平成 26 年 11 月 1 日	・大部地区ふれあいのつどい
平成 26 年 12 月 7 日	・阪神・淡路 20 年行事 水・土・里のふるさとフォーラムに出店
平成 26 年 12 月 14 日	・寄せ植え教室
平成 27 年 1 月 14 日	・北辰保育園との餅つき大会
平成 27 年 1 月 11 日	・古川町新春総会
平成 27 年 3 月 15 日	・黒豆山田錦こうじ味噌作り教室

効果と成果

地域を取り巻く憂える環境変化（少子高齢化、成年層の減少）により、地元の元気、地域の元気が薄れつつある中で、「無いもの探しをしてもダメ！」「あるもの探しからチャレンジすれば良い。」という信念のもと、当団体は、町民に『おらがふるさとNO. 1!』を実感してもらいたく、地元（故郷）の「産物で嘯みしめてもらいたい！」そして「故郷への限りない愛着心と誇り」を持って欲しいと願い、さまざまなイベントを実施しました。イベントについては、幅広い世代で交流を図りながら、町民全体で自発的に実施しました。今や、古川町は小野市でも一番元気になる可能性がある街であると確信しています。今後は、町内に収束していた活動を県内・県外にも発信することで、町外で活躍する古川町出身者に故郷への思慕の念を抱かせ、交流し、やがてはUターン現象に繋がればうれしいと考えています。

収支決算書

(収入)

項 目	金額(円)
地域づくり活動NPO事業助成金	250,000
自己資金	84,438
合 計	334,438

(支出)

区分	項 目	金額(円)	左のうち助成対象金額(円)
直接経費	食材費	160,594	160,594
	資材費	136,528	89,406
	謝金	15,000	0
	燃料費	7,020	0
	印刷費・手数料	15,296	0
	小 計	334,438	250,000
間接経費(一般管理費)		0	0
合 計		334,438	250,000